

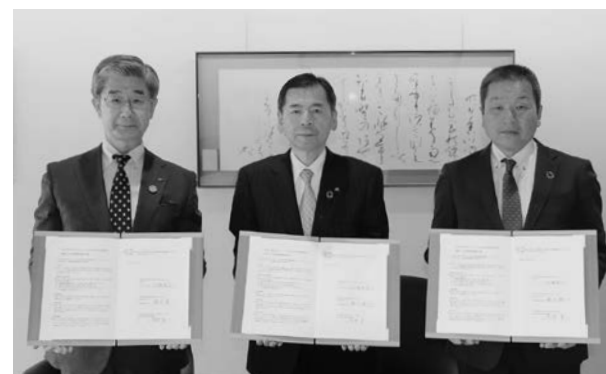
地域農業振興協定 締結式

3月24日、金山町・(株)でん六・生産者団体(金山町新産地開発協議会)の3者連携による、「地域農業振興協定」の締結式が行われました。これまでの5年間の金山町・(株)でん六・山形大学東北創生研究所による協定が終了し、新たなステップへと発展するものです。

新しい農業振興協定では、「落花生栽培の産地化」を3者の共通目標とし、それぞれの立場でより一層の取り組みの充実を図ります。

また、当日はこれまでの5年間の落花生栽培の取り組みについて、『研究所所長 村松 真氏』の講演のもと振り返りを行いました。

金山町産の落花生は、20社以上から活用していただき、季節限定商品を含める40種類以上が商品化されています。さらに生産拡大され、新たな商品開発も期待されます。



▲締結式の様子

金山町新産地開発協議会会長の青柳栄一さんは、「落花生で金山町を元気にしていきたい。新しい生産者を随時募集している。」と意気込みを語っていました。

バイアスロン体験会 in 神室



▲ライフル射撃を体験する小学生

3月19日、グリーンバレー神室スキー場を会場に、金山健康ふれあいスポーツクラブ主催による「バイアスロン体験会 in 神室」が開催されました。

町内外から37名が参加し、尾花沢市出身で北京オリンピックに出場した尾崎光輔選手のデモンストレーションも行われ、バイアスロンを初めて体験する方がほとんどでしたが、BB弾のライフル射撃などを楽しみました。

／オリンピック尾崎選手も参加しました／



▲バイアスロンに参加した選手たち



▲大会に参加した柴田結月さん(左)

全国小学生ソフトテニス大会

第22回全国小学生ソフトテニス大会が3月9日から12日に千葉県白子町で開催されました。

大会には金山小学校6年柴田結月さん(七日町)が出場しました。

全国の強豪選手を相手に臆することなく日ごろの練習の成果を最大限に発揮して大健闘しました。

今後のご活躍も期待しております。